



子どもの生活実態調査



調査へのご協力をお願い

(保護者用)

みなさまには、日頃から市政および教育行政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。現在、大分市では、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、子どもの将来を応援するための施策を進めています。今後さらに取り組みを充実していくため、市内全小中学校の小学5年生と中学2年生（クラスにより抽出）、および就学前のお子さんがある世帯（抽出による）にアンケートを実施させていただくこととなりました。

調査の性質上、家庭の収入等、プライベートなことについてもお伺いするものになっていきますが、ご回答いただいた内容は、今後の子育て支援および教育施策を進めていくための基礎資料のみに利用するもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありませんのでご安心ください。また、お子さんを通じてお送りするため、調査票が複数枚お手元に届く場合がございます。その場合には、最も年長のお子さんについて、ご記入ください。

お忙しいところ、恐縮ではございますが、アンケートの趣旨・目的をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

平成30年8月
大分市

ご記入にあたってのお願い

1. アンケートの内容は、封筒を持ち帰ったお子さん、またはあて名のお子さんについて、お答えください。（対象のお子さんが複数いる場合は、年長のお子さんについて記入）
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。**「あなた」とはアンケートに回答される方**を表します。
3. 答えたくない質問や答えられない質問があったときは、その質問をとばして先に進んでください。

回答が終わりましたら、ご記入いただいたアンケートは

＜小学5年生、中学2年生の保護者の方＞

「**①保護者用封筒**」に入れ、お子さんの調査票を入れた封筒（「**②小学生・中学生用封筒**」）とともに「**③配布・回収用封筒**」に入れ、**平成30年9月6日（木）～10日（月）**の間に、学校へ提出してください。

＜就学前のお子さんの保護者の方＞

「**返信用封筒**」に入れ、**平成30年9月10日（月）**までに、ポストに投函してください。（切手の貼付および記名は不要です。）

調査に関するご質問は以下までお問い合わせください。

大分市 子どもすこやか部 子育て支援課 〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

TEL : 097-537-5619 / FAX : 097-533-2613

1. あなたの世帯について

あなたの「世帯」について、現在の状況をお答えください。

- ・世帯とは、お子さんがふだん住居と生計を共にしている人々の集まりです。
- ・「世帯員」には、生計が一緒であれば、旅行や出張などで一時的に自宅を離れている人や、単身赴任など離れて生活している人も含みます。

問1 現在のお住まいの状況について教えてください。(1つに○)

- | | | |
|------------------------|-----------|------|
| 1 持家(一戸建て・マンション) | 2 県営・市営住宅 | 3 社宅 |
| 4 賃貸(一戸建て・マンション・アパート等) | 5 その他() | |

問2 ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方(世帯員)は、あなたを含めて何人ですか(単身赴任などで離れて生活している人も含む)。また、子どもの人数と、4月2日現在の年齢を教えてください。(数字を記入)

世帯員人数	あなたを含めて()人
そのうち、子どもの人数	()人
子どもの年齢	()歳 ()歳 ()歳 ()歳 ()歳

問3 上記「世帯員人数」全員について、お子さんからみた続柄を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|------|
| 1 父親 | 2 母親 | 3 祖父 | 4 祖母 |
| 5 兄弟・姉妹 | 6 おじ・おば | 7 その他() | |

2. お子さんの生活について

問4 お子さんは、1週間の内どれくらい食事をとっていますか。(1つに○)

朝ごはん		夕ごはん	
1 毎日		1 毎日	
2 週5、6日		2 週5、6日	
3 週3、4日		3 週3、4日	
4 週1、2日		4 週1、2日	
5 全くとらない		5 全くとらない	

問5 お子さんは、誰と食事をとることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

朝ごはん		夕ごはん	
1	家族全員	1	家族全員
2	父親	2	父親
3	母親	3	母親
4	祖父・祖母	4	祖父・祖母
5	兄弟・姉妹	5	兄弟・姉妹
6	ひとりで	6	ひとりで
7	その他()	7	その他()

問6 1週間の内、家族が手作りの食事をどれくらい食べていますか。(1つに○)

朝ごはん		夕ごはん	
1	毎日	1	毎日
2	週5、6日	2	週5、6日
3	週3、4日	3	週3、4日
4	週1、2日	4	週1、2日
5	食べていない	5	食べていない

問7 お子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。
(1つに○)

1	あるが治療していない	2	現在治療中、または治療済み
3	ない	4	わからない

問8 あなたはお子さんと次のようなことをすることがありますか。(それぞれ、1つに○)

項目	ほぼ毎日	3週に 3~4回	1週に 2回	1月に 2回	全くしない
①お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
②お子さんとからだを動かして遊ぶ (キャッチボールなど)	1	2	3	4	5
③お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (TVゲーム・PCゲーム・携帯ゲームなど)	1	2	3	4	5
④お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	1	2	3	4	5
⑤お子さんと学校や幼稚園・保育園等の話をする	1	2	3	4	5
⑥お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの 話をする	1	2	3	4	5
⑦お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする	1	2	3	4	5
⑧お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4	5
⑨お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

問9 あなたはお子さんに、以下の事を与えていますか。または、していますか。
(それぞれ、1つに○)

項目	与えている (している)	与えていない (していない)	経済的に 与えられない (できない)
①子どもの年齢に合った本	1	2	3
②毎年の新しい服・靴	1	2	3
③お誕生日のお祝い	1	2	3
④毎月のおこづかい	1	2	3
⑤スマートフォン・携帯電話	1	2	3
⑥1年に1回くらいの家族旅行	1	2	3
⑦子どもの学校や幼稚園・保育園などの 行事等への保護者の参加	1	2	3
⑧病院受診	1	2	3
⑨歯科受診	1	2	3

問10 お子さんの将来(夢・希望・職業など)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(1つに○)

1 よく話す	2 たまに話す
3 あまり話さない	4 これまで話したことがない

問11 お子さんの通園・通学状況について教えてください。(1つに○)

1 欠席が年間30日未満	2 欠席が年間30日以上、60日未満
3 欠席が年間60日以上、1年未満	4 その他()

問12 あなたはお子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいですか。(1つに○)

1 中学校まで	2 高校まで
3 専門学校まで(高卒後に進学するもの)	4 高専・短大まで
5 大学まで	6 大学院まで
7 その他()	

問13 お子さんは、塾に行ったり、習い事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 学習塾・進学塾	2 家庭教師
3 通信教育	4 英会話・珠算などの勉強の習い事
5 絵画・音楽・習字などの芸術の習い事	6 スポーツ
7 その他()	8 塾や習い事はしていない

問14 お子さんについて、無料の学習支援制度(学生・教員OB等による支援)があった場合、利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 近くの公民館等であれば利用したい	2 市内中心部であれば利用したい
3 自宅に来てくれれば利用したい	4 学校であれば利用したい
5 その他()	6 利用したいと思わない

問15 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービス	2 生活や就学のための経済的補助
3 進路や生活などについて相談できる場所	4 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会
5 読み書き計算などの基礎的な学習への支援	6 会社などでの職場体験等の機会
7 仕事に就けるようにするための支援	8 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所
9 進学や資格を取るための学習の支援	10 学生服や学用品などの再利用促進
11 掃除や料理など基本的な生活能力を習得するための支援	12 その他()
13 特になし	

3. あなた(記入者)のことについて

問16 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代	7 70歳以上	

問17 お子さんからみた、あなたの続柄をお答えください。(1つに○)

1 父親	2 母親	3 祖父	4 祖母
5 その他()			

問18 あなたの世帯は、「※ひとり親世帯」に該当しますか。(1つに○)

1 該当しない	2 該当する(別居)	3 該当する(死別)
4 該当する(離婚)	5 該当する(未婚)	6 該当する()

※単身赴任など一時的な別居の場合は、「ひとり親世帯」には該当しません。また、法律上の婚姻をしていなくても、事実婚の状態であれば、「ひとり親世帯」には該当しません。

なお、離婚が成立していなくても事実上離婚状態で別居している場合は、「ひとり親世帯」に該当するものとして扱います。

問19 初めて親となった年齢はいくつですか。(実子以外も含みます)(1つに○)

1 10代	2 20～23歳	3 24～26歳
4 27～30歳	5 31～34歳	6 35～39歳
7 40歳以上		

問20 あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。(1つに○)

1 よく付き合っている	2 ある程度付き合っている
3 あまり付き合っていない	4 全く付き合っていない

問21 もしあなたが、入院などでお子さんの面倒を長期にみられなくなったときに、代わって子どもの世話をしてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1 お子さんの祖父・祖母	2 あなたの配偶者・パートナー
3 お子さんのおじ・おば	4 その他の親戚
5 職場の人	6 近所の人
7 その他の友人・知人	8 面倒をみてくれる人はいない

問22 最も年長のお子さんが生まれるとき、妊娠や子育てに関する相談窓口や支援情報をどこで入手していましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 市報・市のホームページ	2 市役所	3 プレパパ・プレママ教室
4 産婦人科	5 保健所、保健福祉センター	6 家族・友人・知人
7 インターネットのサイト	8 その他()	9 特になし

問23 最も年長のお子さんが生まれるとき、悩みや心配事を相談できる相手はいましたか。(あてはまるものすべてに○)

1 配偶者・パートナー	2 親
3 兄弟・姉妹・親戚	4 職場の人
5 友人・知人	6 医師・助産師・看護師
7 保健所等の保健師	8 子ども家庭支援センター
9 こどもルーム・子育てサロン	10 民生委員・児童委員
11 民間のカウンセラー・電話相談	12 インターネットのサイト
13 その他()	14 いなかった

○(問 24 から問 26 まで) あなたがお子さんのお母さん以外の場合には、お子さんが生まれる当時の様子を思い出してお答えください。

問24 妊娠を知った時の気持ちはいかがでしたか。(1つに○)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 とてもうれしかった | 2 予想外で驚いたがうれしかった |
| 3 予想外で驚きとまどった | 4 困った |
| 5 その他 () | 6 何とも思わなかった |
| 7 わからない | |

問25 不安なことやストレスに感じたことはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 お腹の子どものこと | 2 妊娠中の自分の体のこと |
| 3 出産のこと | 4 育児のこと |
| 5 上の子どものこと | 6 家族の理解や支援のこと |
| 7 家事のこと | 8 仕事のこと |
| 9 出産・育児にかかる費用のこと | 10 将来の子どもの教育費のこと |
| 11 その他 () | 12 特にない |

問26 妊娠中に経済的な理由により、制限しなければならなかったことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|-----------|
| 1 定期的な妊婦健診 | 2 歯科健診・治療 |
| 3 バランスのとれた食事 | 4 病気の治療 |
| 5 出産・育児物品の準備 | 6 その他 () |
| 7 特にない | |

問27 あなたが子育てする上で、悩んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 子どもに対するしつけや教育に自信が持てない | 2 子どもに対するしつけや教育について、相談する相手がいない |
| 3 配偶者・パートナーが子育てにあまり協力してくれない | 4 配偶者・パートナーと子育てのことで意見が合わない |
| 5 子どもの基本的な生活習慣が身につけていない | 6 子どもが勉強しない |
| 7 子どもの進学や受験のことが心配である | 8 子どもの就職のことが心配である |
| 9 子どもが反抗的で、言うことを聞かない | 10 子どもが良い友人関係を持ってない |
| 11 子どもに十分な食事や栄養を与えることができていない | 12 子どもの心身の発育や病気が心配である |
| 13 子どもの非行や問題行動が心配である | 14 子どもの教育費のことが心配である |
| 15 子どもが何事に対しても消極的である | 16 その他 () |
| 17 特に悩みはない | |

問28 あなたが子育てする上で、相談するのはどんな人ですか。また、相談相手がない場合は、どんな人に相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 相談相手がいる	2 相談相手がない
-----------	-----------

1 配偶者・パートナー	2 親
3 兄弟・姉妹・親戚	4 自分子ども
5 友人・知人	6 職場の人
7 学校の先生	8 スクールカウンセラー
9 スクールソーシャルワーカー	10 保育園、幼稚園、認定こども園の先生
11 子ども家庭支援センター	12 保健所等の保健師
13 民生委員・児童委員	14 民間のカウンセラー・電話相談
15 インターネットのサイト	16 その他 ()

問29 あなたは、過去1か月のうち、どれくらいの頻度で以下のようなことがありましたか。(それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

項目	ない まったく	あ 少しだけ	あ るとき とき	た いてい	い つも
①神経過敏(ちょっとした事も気になる)に感じたこと	1	2	3	4	5
②そわそわ、落ち着かなく感じたこと	1	2	3	4	5
③気分が沈み込んで、何が起ころっても気が晴れないように感じたこと	1	2	3	4	5
④何をするのも面倒くさく感じたこと	1	2	3	4	5
⑤自分は価値のない人間だと思ったこと	1	2	3	4	5
⑥絶望的だと感じたこと	1	2	3	4	5

問30 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。(1つに○)

1 よくある	2 時々ある	3 ほとんどない
4 ない	5 わからない	

問31 あなたは、ご自分が幸せだと思いますか。(1つに○)

1 とても幸せだと思う	2 幸せだと思う	3 あまり幸せだと思わない
4 幸せだと思わない	5 わからない	

4. 保護者の仕事について

※「4. 保護者の仕事について」の問いは、お子さんの父親、母親の働き方についてそれぞれ回答してください。ひとり親世帯に該当する場合は、あなた（記入者）のことのみお答えください。

問32 保護者の方の仕事について、お答えください。（それぞれ、あてはまる番号を記入）

※現在育休等に入っていて今後復帰予定の方は、復帰後の予定の働き方をお答えください。

1 正社員・正規職員	2 パート・アルバイト
3 契約社員・派遣社員・嘱託・準社員等	4 自営業・家業
5 わからない	6 働いていない
7 仕事を探している	8 その他（ ）

お子さんの父親	お子さんの母親

問32で「1～5」と回答した方にお聞きます

問32-1 だいたいの帰宅時間を教えてください。（それぞれ、あてはまる番号を記入）

1 18時まで	2 18～20時まで
3 20～22時まで	4 22時以降（早朝帰宅も含む）
5 交替制勤務で帰宅時間は決まっていない	

お子さんの父親	お子さんの母親

問32-2 現在、複数の仕事をかけもちしていますか。（それぞれ、あてはまる番号を記入）

1 している	2 していない	3 わからない
--------	---------	---------

お子さんの父親	お子さんの母親

問32-3 現在、働いている中で悩みはありますか。(それぞれ、あてはまる番号をすべて記入)

1 収入が少ない	2 休みが少ない
3 仕事がつい	4 人間関係
5 いつまで雇用が継続するかわからない	6 残業が多い
7 子どもとの生活時間が合わない	8 その他 ()
9 特にない	



お子さんの父親	お子さんの母親

問32で「6 働いていない」と回答した方にお聞きます

問32-4 今後、働きたいと思いますか。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

1 働きたい	2 働きたいが、家族の介護や育児のため働けない
3 働きたいが、病気・障がい等のため働けない	4 働きたいが、次の理由で働けない (理由)
5 働きたいとは思わない	



お子さんの父親	お子さんの母親

問33 保護者の方の現在の健康状態は、いかがですか。(1つに○)

1 よい	2 ぶつう
3 あまりよくない	4 よくない



お子さんの父親	お子さんの母親

問34 保護者の方の最終学歴について教えてください。(それぞれ、あてはまる番号を記入)

1 中学校卒業	2 高校中退
3 高校卒業	4 高専、短大、専門学校等中退
5 高専、短大、専門学校等卒業	6 大学中退
7 大学卒業	8 大学院中退
9 大学院修了	10 その他 ()



お子さんの父親	お子さんの母親

問35 保護者の方は、以下のような経験をしたことがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号をすべて記入)

1 両親が離婚した	2 成人する前に母親が亡くなった
3 成人する前に父親が亡くなった	4 成人する前の生活は経済的に困っていた
5 親から暴力を振るわれたことがある	6 親と疎遠になっている
7 配偶者・パートナーまたは元配偶者・元パートナーから暴力を振るわれたことがある	8 配偶者・パートナーまたは元配偶者・元パートナーに暴力を振るったことがある
9 自身の病気・障がい等が原因で、入退院を繰り返していた	10 自身の病気・障がい等が原因で、仕事をやめた
11 上記のいずれも経験したことがない	



お子さんの父親	お子さんの母親

5. 世帯の経済状況について

問36 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。(1つに○)

1 大変苦しい	2 やや苦しい	3 ふう
4 ややゆとりがある	5 ゆとりがある	

問37 あなたの世帯では過去5年の間に何回転居しましたか。(1つに○)

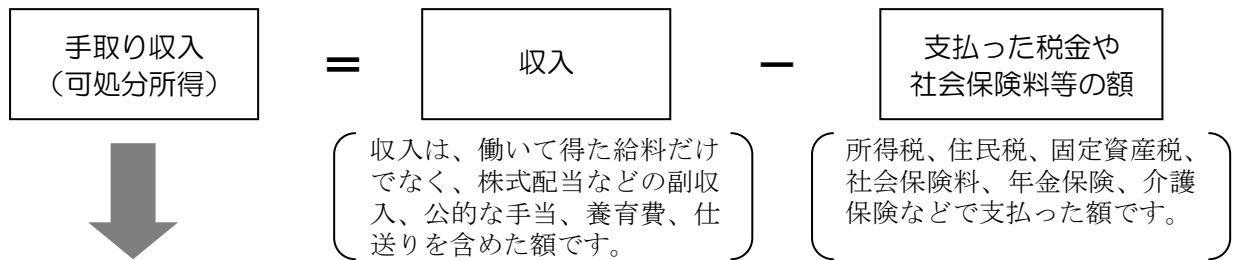
1 転居していない	2 1回	3 2回
4 3回	5 4回以上	

問38 あなたの世帯全体では1年間に、どのような収入や公的援助がありましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1 父親の就労による収入	2 母親の就労による収入
3 養育費	4 親族等の収入・仕送り
5 失業保険や育休などの手当・給付金	6 児童手当
7 児童扶養手当	8 社会福祉協議会の貸付金
9 母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金	10 生活保護費
11 就学援助	12 年金収入(遺族・障がい・老齢年金等)
13 株式・土地などの財産収入	14 その他()

問39 前年のあなたの世帯全体の手取り収入(可処分所得)の合計額は、およそいくらでしたか。世帯の収入から、税金や社会保険料の額を差し引いた後の額で教えてください。(1つに○)



1	50万円未満	2	50～100万円未満	3	100～150万円未満
4	150～200万円未満	5	200～250万円未満	6	250～300万円未満
7	300～350万円未満	8	350～400万円未満	9	400～450万円未満
10	450～500万円未満	11	500～550万円未満	12	550～600万円未満
13	600～650万円未満	14	650～700万円未満	15	700～750万円未満
16	750～800万円未満	17	800～850万円未満	18	850～900万円未満
19	900～950万円未満	20	950～1,000万円未満	21	1,000万円以上

問40 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、以下のものが買えないこと・支払えないこと・控えたことがありましたか。(それぞれ、1つに○)

項目	よくあった	ときどきあった	なかった
①家族が必要とする食料 (嗜好品は含みません)	1	2	3
②家族が必要とする衣料 (高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません)	1	2	3
③子どもが必要とする文具や学習参考書	1	2	3
④電気やガス、水道などの公共料金	1	2	3
⑤家賃やローン	1	2	3
⑥給食費や教材費など学校に払う費用	1	2	3

問41 あなたの世帯では、経済的な理由により、これまでに子ども(アンケートの対象以外の子どもも含む)に進学をあきらめさせたり学校を中退させたりしたことはありますか。(1つに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1 ある |
| 2 これまでにはないが、今後その可能性がある |
| 3 これまでになく、今後もその可能性はない(可能性は低い) |

問42 お子さんの将来のために貯蓄をしていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 貯蓄をしている | 2 貯蓄をしたいができていない |
| 3 貯蓄をするつもりはない | 4 まだ考えていない |

問43 あなたの世帯には、次のような借入金がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 住宅のローン | 2 車など高額物品購入のローン |
| 3 奨学金などの教育のための借入金 | 4 親族からの借入金 |
| 5 友人・知人からの借入金 | 6 自治体などからの借入金 |
| 7 その他の借入金() | 8 わからない |
| 9 借入金はない | |

問44 あなたの世帯では、子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 新聞・テレビ・ラジオ | 2 インターネットのサイト |
| 3 SNS (LINE、ツイッター等) | 4 市報・市のホームページ |
| 5 市役所 | 6 保健所、保健福祉センター |
| 7 保育園、幼稚園、学校などからの便り | 8 家族・友人・知人 |
| 9 書籍・雑誌 | 10 その他() |
| 11 情報の入手方法がわからない | 12 特に情報収集していない |

6. 市の支援について

問45 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 子どもの医療費にかかる費用が軽減されること |
| 2 公営住宅以外で安い家賃で住めること |
| 3 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること |
| 4 同じような悩みをもった人同士が知り合えること |
| 5 地域の人同士の助け合い活動・組織があること |
| 6 離婚のことや養育費のことなどについて相談できること |
| 7 病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること |
| 8 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること |
| 9 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること |
| 10 子どもの保育園や幼稚園にかかる費用が軽減されること |
| 11 子どもの就学にかかる費用が軽減されること |
| 12 一時的に必要な資金を借りられること |
| 13 多子世帯に対する子育て支援を拡充すること |
| 14 就職・転職のための支援が受けられること |
| 15 SNS を通じた情報提供 |
| 16 その他() |
| 17 特にない |

問18で「2」～「6」のいずれか(ひとり親世帯に該当する)と回答した方にお聞きします

問46 ひとり親世帯への支援のために、重要だと思う施策はどのようなものですか。

(あてはまるものすべてに○)

1 児童扶養手当、年金等の増額	2 公営住宅の優先入居
3 保育園や幼稚園の保育料の免除	4 資格や免許等の取得のための費用補助
5 就業相談や就職あっせん等就職支援の充実	6 母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付金、奨学金など貸付制度の充実
7 放課後の居場所(延長保育、児童育成クラブ等)の充実	8 塾や習い事等の費用補助
9 子育て・家事援助制度の充実	10 一時的に子どもを預かる支援の充実
11 多子世帯に対する子育て支援の充実	12 養育費等の無料法律相談
13 家計相談支援の充実	14 ひとり親世帯のための制度の周知
15 その他()	16 特にない

問47 現在、大分市が行っている以下の取り組みなどについて、ご存知ですか。

(それぞれ1つに○)

◆◆取り組みなどの概要

①おおいた子育てほっとクーポン	大分市の子育て支援サービスの周知・利用促進を目的に、市内に住民登録がある、3歳未満のお子さんを対象として、子育て支援サービスに使えるクーポンを交付しています。
②子育て支援サイト naana(なあな)	子育てに役立つ行政情報と民間情報を合わせて発信することを目的に開設されたサイトです。
③短期入所生活援助(ショートステイ)・夜間養護・休日預かり(トワイライト)	保護者の病気・事故・冠婚葬祭・出張・夜勤などで子どもを一時的に養育することが出来ない場合で、預け先がないときに児童養護施設等で預かるサービスを行っています。
④ファミリーパートナー	子育て期のいろいろな気になることや、悩みごとなどについて、相談を受けて一緒に考えたり、適切な支援サービスを紹介するなどのサービスを行っています。
⑤子育てファミリー・サポート・センター	子育て中の家庭を応援するために、「援助を依頼する人」と「援助を提供する人」が会員となって、子どもの世話を一時的に有料で援助し合う組織です。
⑥こどもルーム	お母さん同士で子育ての話をしたり、ボランティアの方々の指導によるリトミック教室や読み聞かせに参加することもできる、親子で集える施設です。
⑦子ども家庭支援センター	子育ての心配や子ども自身の悩み事など、0～18歳までの子どもに関するあらゆる相談を受けるところです。相談内容に応じて、利用できるサービスの紹介やカウンセリングを行い、よりよい解決や子どもの成長をお手伝いします。
⑧一時預かり	パート就労や保護者の病気、リフレッシュなどで一時的に保育が必要となる場合に、児童(1歳以上の未就学児)を預かる保育サービスを行っています。
⑨妊婦健康診査受診票交付(無料券)	妊婦の健康管理と安全な出産のために、母子健康手帳とあわせて、妊婦健康診査を無料で受けられる受診票を交付しています。
⑩就学援助制度	経済的な理由により、お子さんを小中学校および義務教育学校に就学させるのにお困りの方に、学用品費や給食費など就学に必要な費用の一部を援助するものです。

⑪スクールソーシャルワーカー活用事業	不登校やいじめ・児童虐待等生徒指導上の課題の解決を図るため、児童生徒・保護者に対する相談支援や相談内容に応じて、学校、家庭、関係機関等への働きかけ等を行っています。
⑫おおいたふれあい学びの広場	放課後や土日等に、学校を中心とした身近な場所で、地域の方々の協力を得て、子どもたちに様々な体験・交流・学習活動の機会を提供しています。
⑬子どもの学習支援事業	生活保護受給世帯または就学援助受給世帯の中学生に対し、学習塾の利用に関する経費の一部を助成することにより、子どもたちに学力を向上するための機会を提供する事業です。

◇それぞれ1つに○をしてください。

項目	知らない	知っている			
		利用したことがある	利用したことがない		
			利用したいと思っ たことがない	使 い づ ら か っ た	利 用 し た か っ た が
①おおいた子育てほっとクーポン	1	2	3	4	5
②子育て支援サイト naana（なあな）	1	2	3	4	5
③短期入所生活援助（ショートステイ）・ 夜間養護・休日預かり（トワイライト）	1	2	3	4	5
④ファミリーパートナー	1	2	3	4	5
⑤子育てファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5
⑥こどもルーム	1	2	3	4	5
⑦子ども家庭支援センター	1	2	3	4	5
⑧一時預かり	1	2	3	4	5
⑨妊婦健康診査受診票交付（無料券）	1	2	3	4	5
⑩就学援助制度	1	2	3	4	5
⑪スクールソーシャルワーカー活用事業	1	2	3	4	5
⑫おおいたふれあい学びの広場	1	2	3	4	5
⑬子どもの学習支援事業	1	2	3	4	5

問48 日々の生活や子育てのなかで、今まで困ったことや、現在困っていることがあれば、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。